

事務事業名 自治公民館講座推進事業

出力日：令和04年03月15日

キーコード：633

施策：	20	生涯学習・社会教育の推進	財務コード	01090602-13-00
基本事業：	01	ニーズに応じた学習機会の充実	担当部	教育部
基本事業の成果指標	生涯学習講座の充足度 市公式ホームページ（生涯学習情報ページ）アクセス件数 生涯学習情報（市広報紙）利用割合		担当課	生涯学習課
			担当係	生涯学習推進・青少年担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成07年度 ~		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
市民			自治公民館が実施する新規講座を対象として、1回4,000円（消費税別）〔1館につき4講座/年を限度〕の講師謝金を支出している。  【手続き】 自治公民館からの申込み 開設決定（審査） 講座の実施 報告書・請求書提出 講師謝金を支出						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			【講座内容】 教養、教育、文化、実用等の多種多様な講座を開催  【備考】 自治公民館連絡協議会で事業周知を行い、希望する自治公民館が各自問合せ・応募する。令和元年度は40講座を限度。						
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	01年度実績	02年度実績	03年度当初	04年度要求	05年度計画	06年度計画	目標
講座開催回数		回	36	15	45	45			35
参加者数		人	738	239	640	640			500
5. コスト									
事業費		計	千円	158	66	198	198		
		国	千円	0		0	0		
		県	千円	0		0	0		
		地方債	千円	0		0	0		
		その他	千円	0		0	0		
一般	千円	158	66	198	198				
正職員人工数		人工	0.1	0.1	0.1				
正職員人件費		千円	807	803	792				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	965	869	990	198			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている  どちらかといえばあがっている  あがっていない（停滞・低下）		令和元年度の開催件数や参加者数は、昨年度を下回っているが、年度末に4件の予定があったが、新型コロナウイルス感染症のため中止している。							
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	増加	類似事業	あり	類似事業として、コミュニティ主催事業があり、類似する講座も一部見受けられますが、当事業は、市民の学習機会の充実と合わせて、講座を主催する自治公民館の講座企画力向上とニーズの把握についても目的としているため、今後も継続して事業に取り組み、それぞれで広がりが期待できる展開を行うことが必要であると考えています。令和2年度は、新型コロナウイルスにより活動自粛があったため、例年よりも申請が振るわなかった。					
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし						
成果向上余地	大きい								
8. 改善改革案（簡易評価が必要な場合のみ記入）									
改善方向性					維持	見直し	廃止	事業終了	
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
講座開催数の謝金限度は、平成30年度は40件であったが、令和2年度から45件へ増加している。今後も、自公連と各地域コミュニティ運営協議会との一体化事業として、公民館主催講座の開設を促進する。									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）					備考・特記事項 or 進行管理欄				
市民の様々なニーズに応じた学習機会を提供することを目的として、自治公民館における講座開催に対する支援を実施している。									